

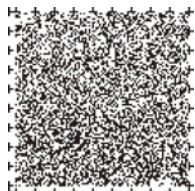
みんなの議会

No.102

2026
8.1



信州三大祇園のひとつ 稲荷山祇園祭 勇獅子



(音声コード)

議会広報モニター制度がスタート

令和 8 年 6 月定例会

千曲市のこんなことが決まりました。

■会期 18日間（6月8日～6月25日）

6月定例会では、議案20件（うち市長提出19件、議員提出1件）、
陳情1件を審議しました。



議会日程

■ 全員が賛成した議案

議案名
専決処分事項報告について (千曲市税条例の一部を改正する条例)
専決処分事項報告について (千曲市都市計画税条例の一部を改正する条例)
専決処分事項報告について (千曲市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
専決処分事項報告について (令和7年度千曲市一般会計補正予算(第8号))
千曲市宿泊税交付金基金条例制定について
千曲市行政手続における特定の個人を識別するための 番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利 用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改 正する条例制定について
千曲市選挙管理委員会及び議会等の要求により出頭 した者等に対する実費弁償支給条例の一部を改正す る条例制定について
千曲市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改 正する条例制定について
千曲市下水道条例の一部を改正する条例制定について

議案名
千曲市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正 する条例制定について
令和8年度千曲市一般会計補正予算(第1号)の 議定について
令和8年度千曲市国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)の議定について
令和8年度千曲市介護保険特別会計補正予算(第1 号)の議定について
令和8年度千曲市後期高齢者医療特別会計補正予 算(第1号)の議定について
令和7年度鳴海川河川改修工事第1工区変更請負契 約の締結について
令和8年度中学校一人一台端末更新事業における購 入契約の締結について
千曲衛生施設組合規約の一部の変更について
葛尾組合規約の一部の変更について
上下水道事業の老朽化対策・耐震化と経営基盤強化 に向けた支援を求める意見書(案)

■ 審議未了となった議案

議案名	千曲市地域振興施設整備基金条例制定について	【総務常任委員会付託事件】
-----	-----------------------	---------------

本条例案は、令和8年3月定例会において継続審査とされ閉会中も引き続き審査が行われました。しかし、
条例案の対象施設の一つとして想定される地域防災拠点・道の駅に係る基本計画(案)が示されていないこ
とから、委員会では条例案の内容について十分な審査を行うことができず、結論に至りませんでした。こ
のため、継続審査の申し出は行わず、本会期をもって審査を終了しました。その結果、本条例案は閉会とと
もに審議未了(廃案)となりました。

■ 賛否が分かれた議案

議案名	議員名																				議決結果
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	坂口	堀内	宇田	早志	林	田中	聖澤	宮下	中村	川嶋	滝沢	大澤	中村	前田	柳澤	和田	荻原	北川	金井		
	吉一	太一	弘子	圭司	慶太郎	秀樹	多貴雄	繁明	恒彦	敬信		清人	洋子	眞一	美子	由美	英幸	光太郎	文彦		
千曲市地区計画等の案の作成手続に関する 条例制定について	○	○	○	●	○	●	○	●	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	原案可決(賛11、反7)
公立中学校における平和教育及び校外学習 の政治的中立性と安全確保を求める陳情	○	○	●	●	○	●	○	●	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	不採択(賛8、反10)

○：賛成、●：反対 議長は可否同数の場合のみ表決権があります。(議長：20番 金井文彦)

みんなの声が未来のカタチ

～議会広報モニター制度 はじまりました～

市民の皆様の意見を幅広くお聞きし、市民に開かれた議会運営を推進していくため、4月1日から議会
広報モニター制度がはじまりました。この制度は、議会だよりをはじめ議会広報全般についてモニター
の皆さんからご意見をいただき、広報
活動に反映していくものです。

今年度は、初のモニターとして幅広
い年代の11名の方に委嘱しました。モニ
ターの皆さんからのご意見を参考に、よ
り見やすく分かりやすい議会だよりを
目指します。



5月12日に委嘱状交付式を行いました



モニターさんからこんなご意見をいただきました



祭事など、季節や
時期に由来する写真だと
より目を惹くのではない
かと思います。

季節で表紙の色を
変えてみたりしたら、見
てもらいやすくなるの
ではないかと思い
ました。



「議会」の部分だけ
フォントが異なるのが
疑問です。



何年も代わり映えが
せず、地味なイメージ
です。市報の1ページかと思
うこともあります。
思い切った刷新が
必要なのではないと思
います。



皆さんからのご意見をもとに、表紙をリニューアル!

Pick up 1

令和8年度一般会計補正予算について

総務
常任委員会

一般会計補正予算（第1号）は歳入歳出それぞれ6500万円を追加し、予算総額を338億6500万円とした。また債務負担行為補正では、4600万円で戸倉野外趣味活動センター野球場（県民グラウンド）に夜間照明を5年リースで設置する。

なぜ照明設備を設置するか。

本年10月からの新戸倉体育館建設工事の開始に伴い、A、Bグラウンドが利用停止になるため、隣接する戸倉野外趣味活動センター野球場に夜間照明設備を設置する。

5年間リースした後は、そのまま終わりにするののか。

5年間のリース後は、無償譲渡され、市の所有となる予定であり、別の場所でも使用できる可能性もある。



現在の戸倉体育館Aグラウンドの照明

Pick up 2

令和8年度中学校一人一台端末更新事業における購入契約の締結について

社会文教
常任委員会

「GIGAスクール構想第2期」に基づき中学校の生徒が使用する端末の更新を行う。端末1562台を購入するため、7869万3560円でキッセイコムテック株式会社と契約する。

国・県の補助金は。

国、県、市がそれぞれ3分の1の負担となっている。

なぜ随意契約なのか。

長野県市町村自治振興組合で実施の「令和8年度GIGAスクール構想における一人一台端末共同調達」のポータルにより選定された者と契約すること、国の補助金対象となるため。

他市においても随意契約か。競争入札での契約はしていないのか。

他市においても随意契約で締結している。



Pick up 3

千曲市地区計画等の案の作成手続に関する条例制定について

経済建設
常任委員会

都市計画法に規定する地区計画を定めるにあたり、土地所有者や利害関係人の意見を求め、地区計画の案を作成する必要がある。このため、地区計画等の案の内容となるべき事項の提示方法及び意見の提出方法に関し必要な事項を定めることを目的として制定する。

この条例は屋代地区に大規模建築物を建てるために必要といふことか。

千曲市においてこれまで地区計画を定めたことはないが、屋代地区開発の商業ゾーンに地区計画を定める。無秩序な開発を防ぎ良好な街区環境を維持できる。市の景観計画に沿った建物に制限される。

開発事業者から計画の打診はあるのか。先行して条例を作る必要性は。

1万㎡を超える建築物ができるように可能性を残しておく。大型店舗も建築できる。地域未来投資促進法による千曲市の土地利用計画があり、1万㎡を超える建築物について謳われている。



千曲都市計画 屋代地区地区計画 計画図（原案）

討 論

このような理由で賛成・反対しました。



採決結果：不採択



反対
宇田川 弘子

公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中性と安全確保を求める陳情

陳情は「平和教育の政治的中性と安全確保」を掲げており理念自体は妥当である。しかし本文の4項目中3項目は、学校行事の細部確認、過去3年分の記録調査、関係者への聞き取りなど、教育現場を監視する内容が中心で、タイムルの趣旨とかけ離れている。思春期の中学生は大人の姿勢に敏感であり、学校が「監視されている」と感じれば現場は萎縮し、教育の自由度や指導の質に影響する。生徒も「社会は先生を信頼していない」と受け止め、指導を素直に受け入れにくくなる恐れがある。学校は知識だけでなく自立する力を育む場であり、教員への信頼と任せる姿勢が不可欠である。千曲市では中学進学時に不登校児童・生徒が校内教育支援センターを含め約10%に増える。正規教員も70%弱と現場は厳しい。必要なのは監視強化ではなく、教員が誇りを持って働ける環境整備である。辺野古の事故は安全確保と中立性の重要性を再認識させたが、監視強化の理由にはならない。以上より、この陳情は公教育に望ましい方向とは言えず、不採択が妥当であると考えます。

特別委員会報告

6月定例会にて、特別委員会へ付託されている事項についての中間報告を行いました。

広報については、定例会の日程を事前に公表するとともに、千曲市議会公式ユーチューブチャンネルで本会議の様子を配信し、議場に來られない方でも自身の都合に合わせて視聴していただいている。広聴については、「議会モニター制度」の検討を進めてきた。先進事例である長野県駒ヶ根市、伊那市、愛知県知立市、三重県いなべ市へ視察調査を行い、調査結果をもとに、まずは議会の広報活動に「議会モニター制度」を導入することが適当であるとの結論を得た。その後、制度の掘り所となる「千曲市議会広報モニター設置要綱」を制定、11名の方にモニターを委嘱し、令和8年4月1日からスタートしている。

議会だよりに関しては、見やすい紙面構成、分かりやすい文章、目を惹く写真の掲載などを心がけてきたほか、第96号から議員の一般質問と議案審議に二次元コードを掲載し、ユーチューブチャンネルへのアクセス促進を図った。また第98号からは、議案や請願・陳情の審議結果、賛否が分かれた議案等の一覧を掲載し、最も重要な情報である議決結果を分かりやすく伝えている。



議会だよりの編集のようす

当特別委員会は、千曲市総合運動公園整備事業と市営野球場建設に関する事、その他関連する付託事項について鋭意調査・研究を行ってきた。

令和7年7月、新戸倉体育館整備・運営事業の優先交渉権者が決定、PFI事業により、事業会社は「株式会社スポーツパーク千曲（SPC）」と決まり、事業者から「あらゆる人が快適に利用できる環境を目指し、運営をしていく」として、体育館アリーナに省エネ効果の高い床輻射空調を採用、 ± 0 環境やキャッシュレス支払い導入、スポーツ合宿の誘致等に努めスポーツツーリズムを推進するなどの説明を受ける。

また事業者から「スポーツ施設の運営は全国で展開しており、多くの実績があり、これまで赤字を理由として撤退した事例はなく、千曲市の要求水準については、精査して参加しているため懸念は持っていない」との説明があった。今年に入り、市民から要望が多いドッグランとふわふわドームの設置を盛り込み、いよいよ10月1日より建設工事が始まる。公園全体のコンセプト「みんなが集い・憩い・楽しめるコミュニティスポーツパーク」、一つ一つの施設の実現を楽しみにしていた。



委員会のようす



一般質問

原稿は質問者の責任において提出されたものです。

個人質問

市議会議員個人が、市の行政全般にわたって、市長・教育長等の方針について、答弁を求めるもの。

今定例会では、

16名の議員が質問しました。

千曲市議会公式ユーチューブチャンネルで、一般質問の全ての内容を動画で視聴することができます。各議員の顔写真の下にある二次元コードを読み取ると、その議員の一般質問の動画を視聴できます。

ぜひご覧ください。

（動画は一般質問の約2週間後から配信されます。）



議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ

検索

上田長野地域水道事業広域化について



新政クラブ

中村 眞一



3月の上田市市長選で「現状の水道事業の広域化については反対」と唱えて当選した齊藤市長は「上田市独自の検討のため、時間をいただきたい」としているがその影響は。

企業団の設立については従来通り2〜3年を目標に進める。

災害時のバックアップ体制として上田長野間の千曲川両岸に700ミリの送水管を二重化する計画だが、人口減少に伴うダウンサイジングの必要性から、いまから300ミリ程度の口径で対応できないか。

ルートや管口径の見直し等で前回に比べ、全体の事業費を約10%削減した。

【その他の質問】

- 千曲市地域防災拠点・道の駅について
- 千曲市の観光政策について
- 市内の農業用水の賦課金の格差について

（仮称）屋代スマートIC周辺整備とモーターコネクスト施設の計画について



自由政策研究会

和田 英幸



まちづくり方針と交通対策は。

市内全体の活性化をけん引する拠点形成に向け推進する。横町交差点整備や一重山線整備が必要と考えるが短期的には総合的な交通対策を講じる。

モーターコネクスト施設の整備は。

施設の建設、維持管理、運営は民間活力を導入し、物販飲食ができる施設として検討する。

【その他の質問】

- 屋代小学校旧本館の活用と整備事業について

交通拠点整備イメージ図



（仮称）屋代スマートIC周辺での交通拠点整備基本計画より抜粋

本図はあくまでイメージであり、位置や規模・動線・出入口等確定したものではありません。

新政クラブ

堀内 太一



千曲市の防災まちづくりについて

治水や防災、熊対策などに共通するのは「市民の命と暮らしを守る」こと。次世代へ引き継ぐ防災まちづくりについて、市長の信念と覚悟を伺う。

観光・農業を含め市が有する地域資源は貴重な財産で、その特性を活用しつつ千曲川を中心とした地理的特性をふまえた防災対策を推進し、持続可能かつ安心・安全な街づくりを進める。



アクティオ長野ちくまテクノパーク統括工場で「令和8年度千曲市官民連携防災訓練」を共同開催

【その他の質問】

○新防災気象情報について
○防犯カメラ設置推進について

無会派

大澤 洋子



地域福祉計画について

住民の興味関心から始まるまちづくり、地域の困りごとや福祉課題の解決につながる活動にエディブルガーデンがある。県の「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」もあるが。

共に支え合う「地域共生社会の実現」をさらに深めていく。

※エディブルガーデン…食べられる植物を主体とした庭。

2050ゼロカーボンに向け効果的な施策について

気候市民会議や生ごみ堆肥化・プラスチック削減の主体的活動の広がりは。

生ごみ堆肥化モニターは約40名。新たに懇談会を計画。

男女共同参画について

男女格差の解消と、女性リーダーの活動を望むが、リーダーとなる人材の養成を進める。

無会派

宇田川 弘子



姨捨棚田を存続させる政策について

経済的に成り立つ後継モデルを構築する方針と時期は。

市長直轄の特別チームで3年を目標に、持続可能な新たな担い手となる団体の立ち上げを目指している。

Turkey!、ふる里漫画館、温泉むすめとの連動は。

市内周遊の仕掛けづくり等、観光局や関係部署と協力して進める。

アニメ文化の裾野は広いので、ふる里漫画館でアニメ・漫画の描き方教室など開催してはどうか。



一般の方が描いたワンパーク会のロゴ

今後検討していく。

【その他の質問】

○農業と観光、補助金の公平性について

自由政策研究会

林 慶太郎



ハラスメントについて

市職員への各種ハラスメントに関するアンケート調査は。

現時点では行っていない。今後実施していく。

広報について

ソーシャルメディアの活用にはあるのでは。

投稿が容易なXやLINEは多いが、YouTubeは制作にスキルと時間を要するため減少している。また、Instagramの活用も検討していく。

まちナビちくまの現状は。

投稿数は年間100件ほど。誘導線強化や効果的な周知など利用促進を図っていく。



誰でも情報を投稿できる「まちナビちくま」

公明党

滝沢 清人



高齢者A-見守り電話活用を

独居高齢者世帯が16を超え、今後見守りが困難になる。365日見守る「A-見守り電話」活用を。

今は適切な見守りができているが、今後研究したい。

日本初の庁舎タイムラインを

沸騰化が新段階に突入。全国で最も稀なハザードマップの本市、今後頻発が想定される大型台風へ事前防災行動計画（庁舎タイムライン）が必要だ。

先進事例を参考に、庁舎タイムラインを研究していく。市民の安全確保、避難行動につながる情報の適切な発信に努める。



甚大な被害となった令和元年東日本台風

一志会

宮下 繁明



松くい虫対策について

被害は上山田地区だけでなく市内各地で急拡大しており空中散布を求める声は多い。今後の松くい虫対策の進め方は。

今まで散布薬剤による健康被害の報告はないが、空中散布を再開する場合は市民に合意形成を図り丁寧に進める必要があると考えている。

上山田文化会館の統廃合について

4月の誕生祭には多くの市民が参加した。県内の合併した市で文化施設を統廃合した例はない。どのように検討しているのか。

地域に愛されてきた施設であり、現時点では慎重に検討している。今後アンケート調査や検討委員会等を考えている。

自由政策研究会 聖澤 多貴雄



危機管理の視点からの避難体制について

大雨予測時の避難所事前開設と夜間体制の強化は。

自主避難の希望に対し、ふれあい福祉センターと、ことぶきアリーナを先行開設する。夜間については職員の待機を引き続き行うとともに、地区防災組織との情報共有を強化する。

持続可能な財政運営について

大型事業の優先順位付けは。

事業化の際は財源確保を前提とする。

将来を支える重点投資と市民の希望につながる未来像は。

市民が心豊かに笑顔で暮らせるまちづくりを推進する。教育、子育て支援、福祉を充実させ、防災強化を含め安心の基盤整備に努める。

【その他の質問】

○財政予測の開示について

日本共産党市議 前田 きみ子



避難所の設備について

毎年9月の地区防災訓練では、避難所の備蓄倉庫に何が入っているか、ゼビ鍵を開けて地区役員にも知らせしてほしい。

6月に行う避難所開設合同訓練では、区・自治会長に備蓄状況や、備蓄品について見ていただく機会を設けている。

【その他の質問】

○子ども医療費無料化から見えてきたことについて
○公共交通について



庁舎の立体駐車場に2019年の浸水について表示

自由政策研究会 坂口 吉一



植生地区の公共施設再編について

植生地区の小学校・中学校・保育園・プール・体育施設について、老朽化や少子化を踏まえ、個別施設ごとの改修ではなく、子育て・教育・防災・地域交流を支える一体的な拠点として再編する考えはあるか。

市は、学校施設の適正配置や長寿命化、複合化を検討し、保育園や体育施設も地域資源として捉えている。今後は住民や利用者の意見を聞きながら、公共施設再編と将来像の検討を進める考えである。

【その他の質問】

○市街地におけるクマ出没対策と市民安全の確保について

一志会 川嶋 敬信



コンサルタントへの業務委託について

コンサルタントに依頼した地域防災拠点・道の駅基本計画案の見直しの理由は。

施設の規模や事業の採算性などについて多くの指摘や意見があり、市長が見直しを表明し市長直轄プロジェクトにより見直しを行う。

市の事業の発注方法について

公共施設のLED照明器具リース事業では大手のリース会社に一括発注し、首都圏の工事会社が管理会社として請け負った。なぜ地元の業者に発注しなかったのか。

設置の初期費用が抑えられ、維持管理や事務の効率化につながる。市内の2社も孫請けで一部の工事を行っている。

無会派 早志 圭司



新戸倉体育館の整備について

総合運動公園の一部としての体育館整備なら芝生広場やピクニック広場は白鳥園広場や河川敷に作り、そのスペースにはスケートボードやピッフルボール、ボールドリングなどの施設を作る方がよいのでは。

緑地部分は最低緑地面積を確保するための必要な施設である。

全てのエリアを含めて総合運動公園ではなかったのか。

各エリア毎に整備を進めているので別の計画と考えている。

【その他の質問】

○ゴミの出し方と現在の状況、プラスチック製容器包装の出し方の変更について
○個人が設置する防犯カメラへの補助金について

一志会 田中 秀樹



持続可能な市政の実現は

第三次総合計画において市は、スリムな行政体制を構築し、職員数を令和3年4月の476人から、令和8年4月には466人にするとしていたが、実際には509人まで増えている。その理由は。

行政需要の変化や新たな施策への対応として、保育士の拡充や国民スポーツ大会の準備等の重点事業に職員を配置してきたため。また、時間外勤務の多い部署の是正等、職場環境の整備に職員を充ててきたため。

今後、簡素で効率的な行政経営をどう進めるか。

行政改革大綱に定めた事項など、業務の効率化に努める。

議会活動

経済建設常任委員会が現地調査を行いました

4月15日、文化財施設の調査として、改修事業が一時中断となった屋代小学校旧本館と、老朽化が進む科野の里歴史公園内の古代住居の現地調査を行った。激しい老朽化により早期改修が求められる一方、財源の確保や改修後の活用方法などの課題を抱える各施設の現状を改めて確認し、保存活用に向けた今後のあり方を審査した。また、同日に松くい虫対策の調査として坂城町へ視察。空中散布実施までの合意形成と現在の手法、公園等の公共施設における樹幹注入、さらに町独自の新たな対策である根系感染対策など、多岐にわたる事例について説明を受けた。各事例が千曲市の松くい虫対策にどのように反映できるか、引き続き調査を進めていく。



屋代小学校旧本館にて



科野の里歴史公園にて



千曲市キャラクター
『あん姫』



合津 貴志さん
(上山田温泉)

若者が活躍できる千曲市を目指して

私は、千曲市は自然環境に恵まれ、住みやすい魅力的な市だと感じています。その一方で、若い世代が進学や就職を機に市外へ転出してしまふことを非常に残念に思っています。

しかし最近では、やる気のある若者が独立をしたり、駅前に出店するなど、地域の活性化や復興に向けた前向きな動きが見られるようになりました。

こうした挑戦をさらに後押しするためにも、創業支援をより充実させることが重要なのは言うまでもありませんが、中小企業や個人事業主への総合的な支援、デジタル化の推進、そして今まさに実用段階となった人工知能の活用について、行政、事業者、市民が知恵を出し合い、計画的に実行する必要があると考えています。

千曲市が近隣市町村のベッドタウンとなることなく、働く場と暮らす場の両方の魅力を備えた市として発展することを期待します。

次回 9 月 定例会予定

(会期 30日間)

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31 本会議 開 会	9/1	2	3	4	5
6	7 一般質問 (個人)	8 本会議 一般質問 (個人)	9 一般質問(個人) 議案審議	10 委員会	11	12
13	14 委員会	15 委員会	16	17 委員会	18 委員会	19
20	21	22	23	24 委員会	25	26
27	28	29 本会議 委員長報告 討論・採決	30	※議事の都合により、日程が 変更される場合があります。		

議会を傍聴しよう

本会議・委員会ともにご
なたでも傍聴できます。

市役所 5 階の傍聴人受付
簿に住所・氏名・連絡先を
記入し入場してください。



議会だよりについてご意見をお寄せください

『みんなの議会』のさら
なる充実をめざし、読者ア
ンケートを実施しています。
右記コードを読み取り、ご
意見をお寄せください。

議会からの回答はホーム
ページにて順次公開します。



アンケートはこちら



現在のメンバーで議会広報特別委員会が組織されて
から、まもなく 2 年が過ぎようとしています。この間、
議会広報モニター制度の調査と並行しつつ、節目となる
第100号を含む 9 号の議会だよりを発行してきました。

本年 8 月 3 日には臨時会が開かれ、委員会の構成が
変わります。今後も市民の皆様から寄せられるご意見
を参考にするとともに、議会公式ユーチューブチャン
ネルとの連動を図りながら、必要十分な情報をお届け
できればと思います。

(田中 秀樹)

議会広報特別委員会

委員長 田中 秀樹
副委員長 林 慶太郎
委員 柳澤真由美
川嶋 敬信
中村 恒彦
宇田川弘子
堀内 太一
坂口 吉一